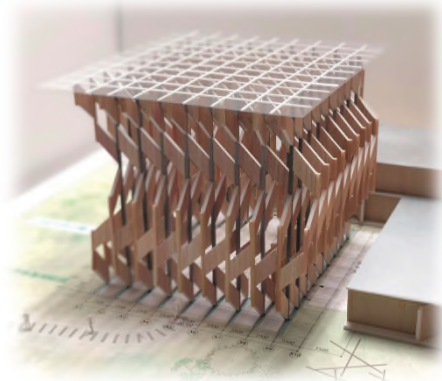


CLT PARK HARUMI

2019年11月竣工!

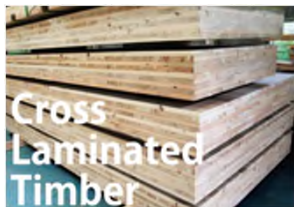
[S・木造/展示施設・店舗]

三菱地所グループによる共同プロジェクト



本施設は、三菱地所として首都圏初（竣工時点）のCLTを使用した計画です。2019年秋から2020年秋までの1年間、CLTの魅力伝えるとともに、文化・情報の発信拠点としての運用を予定しています。晴海での運用後は、部材をリユースし、岡山県真庭市の国立公園蒜山(ひるぜん)に移築します。移築後は、観光及び芸術・文化発信拠点として利用される計画で、隈研吾氏によるデザインを活かした、蒜山高原一帯の新たなランドマークとして生まれ変わります。

CLTとは？



挽き板を幅方向に並べ、層毎に直交させて積層接着されたこの材料は、約20年前に欧州で研究が進められ、今や世界中が注目している新しい木質構造材です。

《CLTの特長》

1. 厚みや幅の異なる木板や、伐期を迎えた杉材の有効活用が可能。
2. 層を直交させることで、高い寸法安定性が得られる。
3. 接合具がシンプルなため、短い工期での施工が可能。



岡山県真庭市
2021年5月～（予定）

CLT材供給

建物移築

プロジェクト概念図



東京都中央区晴海
2019年5月～2020年11月

【事業主】	三菱地所株式会社	【設計監理】	株式会社三菱地所設計
【デザイン監修】	隈研吾建築都市設計事務所 (協力 江尻建築構造設計事務所)	【施工】	三菱地所ホーム株式会社
【建物用途】	展示施設・店舗他(予定)	【建物構造】	木(CLT)造・鉄骨造
【建物規模】	パビリオン棟:地上1階建, 屋内展示棟:地上2階建, 展示別棟:地上1階建		
【敷地面積】	6,529.09㎡(1,975.04坪)		



三菱地所ホーム

ソリューション事業本部 03-6887-8151